

令和5年度学力向上プラン

学力に関する指導の全体計画

学校目標

- 考える子 ○ やさしい子 ○ きたえる子

目指す子どもの姿

○ 関わり合える子ども

重点課題

○ 主体的に学習に取り組む態度の育成

【学力向上に向けた目標】

- 児童アンケート「授業で学習したことを振り返る活動がありましたか。また、振り返ることで、次に頑張りたいことをはっきりさせることができました。」の項目で85ポイント以上を目指す。
- 保護者アンケート「家庭学習を推進し、授業との関連を図った宿題の充実に努めたか。」の項目で85ポイント以上を目指す。
- 保護者アンケート「学校は、粘り強く考え、取り組ませ、自分の学習の状況を振り返る力を授業に努めていましたか。」の項目で85ポイント以上を目指す。

学校

- 1 学力向上プランを作成し、実行性のある取り組みを計画的に進める。
- 2 発達段階に応じた各種検査プリントを活用し、児童の実態把握に努める。
【低学年】
 - ・「読みのチェックプリント（MIM）」の活用【中学年】
 - ・「読解習熟プリント」の活用【高学年】
 - ・「よむ YOMU ワークシート」の活用【全学年】
 - ・「ほっかいどうチャレンジテスト」の活用と分析結果に基づく児童の実態把握。
 - ・より良い学校生活を送るためのアンケート（QU）を活用した学級経営の充実
- 3 児童が「粘り強く学びに向かうことができる授業」「意欲的に学べる環境づくり」を行う。
- 4 各種取組の成果と課題を明確にし、授業改善と学力向上プランの改定を進める。

家庭・地域との連携

- 1 積極的な情報提供（学校HP、学校だより、学級通信の活用、資料の配付）
- 2 懇談等における学力向上についての説明や意見交換の場の設定
- 3 総合的な学習の時間など、地域の人材を活用した探究的な学習を通して、得た資料や情報を活用しながら「読解力」の向上を図る。
- 4 市教育委員会との学力向上に向けた連携

渚滑小 HP

